

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 名古屋市立桶狭間幼稚園

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒458-0918
名古屋市緑区南陵102

E-mail okehazama-k@nagoya-c.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 53名 女子 68名 合計 121名
 児童・生徒の年齢 3歳～6歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

○ テーマ 「心身ともにすこやかで人間性豊かな子どもの育成」

1 はじめに

本園は450年前の戦国時代に歴史的にも有名な「桶狭間の合戦」が行われた地域にある。伝統文化の「有松絞り」は日本を代表する染の技術が引き継がれており、郷土愛を大切にしている地域にある。また、園周囲には豊かな自然が残っており、子どもたちが自然に触れる機会も多い。地域の特色を生かし、子どもたちが地域の人や自然と出会い、継続して豊かな経験をすることができるようにしたい。

2 本校の特色ある取り組み

「人とのかかわり」「地域とのかかわり」「自然とのかかわり」の3つの柱から、生きる力の基礎を培うための豊かな経験につながる教師の援助と環境の構成について考えた。

今年度は本園の特色を生かし、地域とのかかわりに力を入れ、直接体験を通して地域の人々や歴史、伝統文化に触れ関心をもつことができるようにした。

3 年間計画

平成28年	5月	6日	親子有松絞り体験
平成28年	5月	15日	桶狭間古戦場祭り参加
平成28年	6月	4日	有松絞り祭り参加
平成28年	5月	2日～	
平成29年	3月	14日	保育活動・自然体験・社会体験
平成28年	10月	27日	親子いも掘り
平成28年	11月	9日	地域の人と触れ合う会
平成29年	1月	17日	たこ揚げ
平成29年	1月	24日	有松小学校交流会

4 実践内容

(1) 親子有松絞り体験・絞り祭り参加

- ・ 園に講師を招き、絞り体験をしてTシャツを作製した。
- ・ 絞り祭りに自分で作製したTシャツを着て参加し、歴史ある街並みを見て回ることを継続して行った。

(2) 桶狭間古戦場祭り参加

- ・ 親子で古戦場祭りに参加した。舞台上で地域の人を前に歌や踊りを披露したり、祭りのスタンプラリーに参加したりした。

(3) 講演会「野鳥と人間とのかかわり」

- ・ 講演を聞くことで、地域の自然に目を向け、子どもたちの将来のために子どもと共に地域の自然に触れ、自然を大切にしようという気持ちが芽生えた。

(4) 親子いも掘り

- ・ 地域のふれあい農園の利用を継続し、親子で苗付けをした後、保護者が中心になって地域の人に教えてもらいながら世話をした。
- ・ 年長児親子でいもを掘り、収穫の喜びを味わうことができた。

(5) 地域の人と触れ合う会

- ・ 「古戦場保存会」の方々を地域のキャラクター「おけわんこ」と共に園に招いた。
- ・ キャラクターに触れ合って親しみをもったり、一人一人丁寧にかかわってもらいながら甲冑の試着をしたりした。毎年行っており、楽しみにしている親子がいた。

(6) もちつき

- ・ 園行事のもちつきに、地域の団体の女性部の方たちに来ていただき、園児が見学する中、保護者が手返しを教えてもらった。保護者、園児が地域の人と触れ合う良い機会となった。

(7) たこ揚げ

- ・ 近隣の公園に出かけ、広い場所で風を受けて伸び伸びとたこ揚げをした。

(8) 有松小学校交流会

- ・ 有松小学校1年生との交流をし、地域の小学生に親しみをもち、進学に向けて期待を高めることができた。

5 実践の成果

- ・ 有松絞り祭りや桶狭間古戦場祭りへの参加を継続することで、地域の行事に参加する楽しさを感じ、地域に親しみをもつ幼児が増えてきた。また、地域の行事にあまり参加することのない若い保護者にとっても、地域の行事に参加する良い機会となり、地域への愛着が増している。
- ・ 地域のふれあい農園でのいも掘りや地域の人と触れ合う会では、子どもたち一人一人が地域の人と個別にじっくりかかわる機会となり、地域の人に親しみをもち、触れ合いを楽しむことができた。地域の方に挨拶をする園児が増えたと聞いた。地域の方と触れ合う中で可愛がってもらう経験は、自分たちが大切に思われていることを実感することにつながっている。

6 今後の課題

地域とのかかわりを通して、地域の歴史や様々な人とかかわることができると同時に、地域の人に幼稚園を知ってもらう良い機会となった。今後も、活動を継続しながら、より多くの地域の人を幼稚園の活動に巻き込み、地域の伝統文化や歴史に触れ、豊かな経験につなげていくようにしたい。また、幼稚園から、ユネスコの精神を大切にしながら実践していることを保護者や地域の方にも発信していきたいが、十分にできていないことが課題である。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）